

教科	総合的な学習の時間	単元名	防災学習
----	-----------	-----	------

### 本時のねらい

- ・大雨や洪水発生時の自分の動きを考えることができる。
- ・自分もしくは課題に合った情報源を選んで、調べることができる。

### 本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・ネット検索、動画視聴・・・情報収集能力の向上
- ・ポジショニング・・・個人と学級の理解度の見える化
- ・発表ノート・・・思考の交流

### 活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・発表ノート (SKYMENU Cloud) ・大型TV ・NHK for school ・「知る防災」

### 本時の展開

### 本時で育む主な情報活用能力

B-STEP 2, G-STEP 3  
H-STEP 2 L-STEP 2

該当番号の詳細内容は  
「大阪府情報活用能力  
ステップシート」から確認できます。



学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	○本時のめあてとゴールを確認する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     マイタイムラインに書きこむ必要な情報をまとめることができる。                 </div> ○マイタイムラインの例を確認する。【写真1】	・ポジショニングで個人の理解度を視覚化させる。 ・今の自分が今日の課題を達成するためには、どの教材を使ってどのように調べていくとよいかを考えさせる。
展開 (30分)	○時間内に、マイタイムラインに書きこむべき情報や動きを考え、発表ノートにまとめる。【写真2】  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     マイタイムラインとは、台風や水害など、災害発生時に、住民一人ひとりが取るべき防災行動を時系列で整理した計画表のことです。                 </div>	・SKYMENU Cloudの発表ノート・ライブ公開提出箱等を使い、他者参照をさせる。 ・おすすめサイトや動画を用意しておき、困ったときは使用してもよいことを伝える。 ・必要な場合は書籍も使用させる。
まとめ (10分)	○マイタイムライン、ふりかえりを確認、交流する。【写真3】	・気づいたことや、学んだことを発表ノートで交流させる。

### 1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】課題解決に向け、それぞれに合ったICT機器を活用する。



【写真2】それぞれが役割分担をし、時間内に終わらせられるよう工夫する。



【写真3】毎時間の学習の内容を「発表ノート」にメモをして、学習の足あとを残す。

### 児童生徒の反応や変容

マイタイムラインには、家族構成、準備の時間、避難の判断、避難経路等を記載しておく必要があり、個人によって記載する内容が異なる。よって、その思考の違いに関して1人1台端末を使って交流することで、防災に関する考え方や知識を深めていくことができた。また、その活動の中で自分にはなかった考え方を吸収し、自分のマイタイムラインに反映させることができる児童もいた。

### 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

1人1台端末を子どもたちが活用する上で重要視すべき点（以下①～③）を本時だけに限らず日々の授業実践の中で意識した。今後も、これらを育成しながら、主体的に学ぶ術を身に付けさせたい。

- ①子どもの実態と授業内容を照らし合わせて、子どもたち自身が複数の教材を利用しようと思える課題設定の構築。
- ②子どもが課題を自分事として受け止め、それを解決するために使用する教材を使いわけ自己調整力。
- ③タイムマネージメントの視点から、時間内に課題を解決できるよう、セルフコントロールしながら学習進度を調整する力。